

1. 件名：川内原子力発電所 1号炉及び2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和5年7月5日（水） 11時00分～11時25分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官※、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、井清係員、松末技術参与、田島主任技術研究調査官※

九州電力株式会社：テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部
執行役員 赤司副本部長 他6名

（このうち3名はテレビ会議システムによる出席）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・川内原子力発電所 1号炉及び2号炉 標準応答スペクトルを考慮した地震動評価における地下構造モデルの設定について（令和5年6月30日審査会合における指摘事項及び今後の審査スケジュール）

時間	自動文字起こし結果
00:00:02	はい、規制庁地震津波積でそれでは今から九州電力との面談を廃止します案件は、
00:00:10	編集のですね審査会合の指摘事項の確認。
00:00:14	とあわせて今後のスケジュールということで資料本日付の資料を、
00:00:20	の提出がありましたと。
00:00:22	まずは、こちらについて九州電力の方から説明をしてください。お願いします。
00:00:30	はい。九州電力の野々村です。今日、提出させていただいております、資料をもちましてご説明させていただきます。
00:00:39	6月30日の会合における指摘事項及び今後のスケジュールということでページをめくっていただきまして1ページ目が余白になっておりますけれども、
00:00:50	2ページ目に、1163回会合におけるコメントを示してございます。
00:00:56	1ページ、1ポツ目ですけれども既許可モデルに見直した経緯について端的な表現に見直すこと。それから2ポツ目で、マイナス200メートル以浅の地盤減衰に大きな保守性がある点についてわかりやすい説明になるようにデータを資料に追加し提示することと、
00:01:14	させていただきます。
00:01:17	はい。次のページになりますけれども、
00:01:22	3ページ目に今後の審査スケジュールということで、お示ししております。
00:01:27	こちらについては、大きな変更等、特にございませんで最新化しておりますものになります。次に4ページ目に審査スケジュールについて詳細版として示させていただきます。
00:01:41	今後の予定についてお示ししております。まず初めに衛藤地下構造モデルの設定につきましては6月30日に会合をいただきまして、
00:01:51	本日のラップアップを踏まえて7月中旬に資料の追加したものを提出する予定としております。
00:01:59	続きまして基準地震動 Ss の策定につきましては、7月中旬に資料提出、7月末に会合をお願いできればと思っております。
00:02:10	それから、基礎地盤及び主、周辺サーベ斜面の安定性評価につきましては、特重とそれ以外と分かれておりますけれども、同じタイミングで、9月初めに資料提出。
00:02:23	10月初旬に会合を考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:28	地震本部につきましては7月中旬ごろに資料提出、それから8月中旬に会合を考えております。
00:02:37	その下に補正対応をの営業を作っておりますけれども、
00:02:44	地震動の方につきましては7月末のSs策定をもって、社内検討の方をスタートさせまして、9月初めにドラフトを作成するような工程を考えておりまして、
00:02:56	それから地盤の方につきましては、9月初旬の資料提出後から社内検討始めて、10月初めぐらいには、補正のドラフトを作成するようなことを考えております。
00:03:09	その後チェックの方をしまして10月末に補正申請を考えております。
00:03:15	続きまして5ページ目。
00:03:18	2、今回仙台のラップアップということですので玄海原子力発電所の方の審査スケジュールの方もお示ししておりますけれども、
00:03:29	同じく詳細のスケジュールを6ページに示しております。
00:03:33	6ページになりますけれども地下構造モデルの設定につきましては、
00:03:40	6月16日に会合をいたしまして、今ハイブリッドの方の計算をしておりますけれども、そちらを9月上旬に資料提出の方を考えております。
00:03:53	それから基準地震動Ssの策定については、同じく16日に会合いただきまして、9月上旬に年超過確率ハザードの方の計算結果。
00:04:05	を踏まえまして資料提出を考えております。
00:04:09	基礎地盤につきましては7月中旬に、同じく特重特重以外と分かれてですけれども7月中旬に資料提出8月中旬に会合を考えております。
00:04:21	地震本部につきましては仙台と同じタイミングになりますけれども、7月中旬に資料提出8月中旬に会合を考えております。
00:04:32	本補正対応につきましては、現在、補正案の社内検討を進めているところですが、8月中旬に地盤、
00:04:42	と地震合わせて補正ドリフト作成をすることを考えております。
00:04:50	補正に申請につきましては10月末を考えております。
00:04:54	資料につきましては以上になります。
00:05:00	はい、多賀等ございますまずは前回の会合のコメントですね
00:05:07	2ページですかね。
00:05:09	これは両方ともそんなに難しい話をしたつもりはないので、わかっているかと思いますが1点目は、その経緯を端的にっていうと何か単にもっ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	と短くしてくださいっていうことでなくて、きちんとその事実在即して、
00:05:23	端的に書いてください。
00:05:25	いうところですよ別に何か時間が。
00:05:28	説明時間が必要とかそういう話ではないはずですよねというところなんで、
00:05:33	それはわかる。
00:05:34	ありますね何かあえて言うならば事実在即して端的な表現に見直すことと、
00:05:39	ことですと。
00:05:40	2点目は何か裸でこう見える-2、200メートル以浅のQ値に大きな保守性がある点をわかりやすくっていうと、単にQ値の数値を変えて、1桁違いますって、
00:05:52	そういうことではないので、
00:05:54	もともと、もっと浅い地震計のところ、一部であってないってそれに関して
00:06:01	はそこ姿勢でカバーしてるっていうんだったらそれをもっとわかりやすくせて説明してくださいという趣旨なんで、そこは伝わってますよね。
00:06:10	九州電力の浜村です。1点目につきましてはちょっと表現が端的という言葉抜き取ってやっていますけれども、要は
00:06:21	見直した経緯のところについて、回りくどい言い方をしてたかと思うんですけれどもその部分について地下深部のデータが不足してるからということ、
00:06:30	直接書くような表現に見直すようなことを考えております。
00:06:34	2点目につきましては会合でもご指摘ありましたけれども、伝達関数等のグラフというか定量的な不具合になるような、
00:06:47	形で提出を考えておりました以前ヒアリングでお示ししておりましたような、
00:06:54	200メートルからA-118メートルの伝達関数をお示しするような形を、社内で検討しております。
00:07:04	以上です。
00:07:07	はい。2点目の方は、具体的にどういう示し方をするのかっていうのは、次、持田できちんと考えてヒアリング紙を出してもらえればと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:07:17	思いますので、一つの形としては今おっしゃったようなやり方もあるの かもしれません。
00:07:21	はい。
00:07:22	これは、会合の指摘っていうのはそんな何か大した話ではないので、
00:07:29	スケジュールなんですけどね。
00:07:33	後、3 ページのスケジュールはこれはこの間の、先週の会合時点のもの で実績を黒く塗ったという値までな。
00:07:43	そうですね実績を黒くなったってそれだけですよね。
00:07:46	少し仙台の方あんまり地盤斜面の方まで話をしても、
00:07:53	細かい日程まで話をしてもしょうがないんですけどと講座でいくと、
00:07:58	3 ページのスケジュールだとう Ss の資料提出が、多分これ月を 3 分割 すると 3 分の 1 ぐらい大体
00:08:09	10 日ぐらいまでなのかなと、いうふうに思って、4 ページを見るとです ね。
00:08:14	これー、
00:08:16	資料提出が来週中、
00:08:21	全部日付あってですかね、なんかちょっと微妙に、
00:08:25	地下構造と Ss とで何か、
00:08:29	傷、私が単純にあるか、これ、地震本部のやつも多分同じ日付で、なん か来週末ぐらいに、
00:08:36	出てくるようなイメージで、他方で会合って、
00:08:41	二次、7 月にやろうとすると、もう当然カレンダー通りでいくと 28 しか ないわけで、
00:08:47	ちょっとこの辺りなんかいつぐらいにヒアリングを申し込むつもりで、
00:08:53	スケジュール考えているのか 14 日の 28 日だから間 2 週間しかないわけ で、
00:08:58	ちょっとそのあたりをちょっとね、端的に言えば、何か資料提出遅くない ですかっていうことなんすけど特に S ですね、もちろんきちんとした 中身のものができて、
00:09:08	ほぼヒアリングなしで会合にっていうなんかそういう、考えであれば、
00:09:14	今のこういうスケジュールというか、資料提出日になるんだと思うんで すけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:09:25	はい。九州電力の明石でございます。センターの方のSSの資料定数について、ちょっと言いにくいところもあるんですけど正直別のお話をしますと、
00:09:40	これまず我々としてのもう資料の準備は実はもうすでにできております。すぐにもお出しできる状態なんですけど、一方、そのSsが何Galですということが、
00:09:52	出る、それがヒアリングであっても資料がホームページアップされるということで地元の方が非常にちょっと敏感に、
00:10:00	なっております、何で敏感になってるかということ、仙台の運転延長について今、
00:10:09	県、自治体がそれで規制庁続きですけど、なので、特に何か、
00:10:15	地元っていう事情があるということですね。はい。そうですね、そうしたときに、資料がですよ、例えばこれ見ると来週中ぐらいに出てくるんだとして、これ長期評価と、
00:10:27	さらに言えば、玄海の今日地盤周辺斜面等限界の長期評価と、
00:10:33	これ何地下構造むしろSSの資料、玄海の本曾では周辺斜面、特重特重以外で玄海の書記の方と、
00:10:42	ていうのが多分来週の金曜日ぐらいにとかドカドカッと、五、六個出てきて、
00:10:48	で、
00:10:50	28日の会合だったり、8月の会合だったり、8月の
00:10:55	iPhone この方も反映挟んで、おそらく8月の
00:10:59	ちょっと18があるかどうかっていうと8月の25とかですね、そこぐらいあたりを多分ターゲットにしたかもので長期評価限界の基礎では周辺斜面が、
00:11:10	入ってくると。
00:11:11	この辺は、仙台のSsのヒアリングを優先して、とにかくどっちでちょっと考えるこのスケジュール出されてますかね。
00:11:20	何か8月に玄海の基礎地盤周辺斜面とかまで含めてっていうと、そっちも当然ヒアリングで紙を聞いて、組んでいかなきゃいけないんですけど。
00:11:30	ちょっとこの辺りがヒアリングとか会合のその優先順位とかも含めて、どう考えて来週末にすべてとかがと出します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:11:39	我々束で渡されても、当然優先順位つけながら、中身確認するしかないわけなんで、
00:11:55	九州電力の本村でございます。鈴木さんおっしゃられる通りですねちょっとスケジュール、特に来週ですね、先ほどの仙台のSSの話でありましたり、
00:12:08	地震本部の話、済ましてや玄海の基礎地盤の話とかですなちょっとまとめてお出しするスケジュールにちょっとさせていただいておりますけども、
00:12:19	ちょっとすいません。
00:12:21	ちょっと優先順位をしっかりとちょっと考えてですね、ちょっと検討したいと思いますすいません。はい。
00:12:30	なんで資料がね、できていて特に限界にき通番周辺斜面も当然SSが微妙に変わりました。
00:12:39	あれ使う物性値は変わりません。だけど計算しましたなんていうのは、これ先行サイトの基礎地盤周辺斜面の資料なんていうのも、いっぱい出てるわけですよ。
00:12:50	そのSsが微妙に変わりました物性値変わりません。
00:12:54	そうしたときにどういう説明しなきゃいけないのかっていうの前例いっぱいあるわけなんで、
00:12:58	そういうものも見ながら、きちんとした資料を作られていても準備ができていて来週あたり出せますっていう、そういう話で、理解で合ってますかね。
00:13:10	九州電力の本村でございます。基礎地盤の方につきましては、先行他社の方もしっかりと見ておまして、今、資料の方を作って、大体めどが立ってきてるといところでございます。
00:13:24	以上ですはい。
00:13:26	はい。何でですね、多分玄海のをもう少しざっくりとしたスケジュールが5ページのはずで、それを見ると、資料ですって、おそらく、
00:13:38	川内のSsよりも、1週間なり10日なり、あと、
00:13:42	僕見えたのが、6ページに行くと急に、4ページのもの、何かこう同じ時期に出すので、あれと思っただけで、基本は仙台のSS、
00:13:54	これを今月中に確実に会合にかけたいと。
00:13:58	ということで、資料をおそらく来週中と見ればいいんですかねこれ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:14:06	出てきたので、ちょっと2回ヒアリング値の方も無理でしょうけど、そんなに、
00:14:12	中身としてはですね、方針を確認してるものなんで、
00:14:16	1回ぐらいのヒアリングで何とか会合にかけたいでそれを優先。
00:14:21	で、玄海の地下、
00:14:25	基礎地盤斜面と、地震本部、
00:14:29	地震本部これ川内も玄海共通なわけなんで、
00:14:34	この辺りは、
00:14:36	地震本部の方をさっさと片付けて基礎地盤周辺斜面、これは分厚いのは、中身としては、
00:14:42	ボリュームとして分厚いので、
00:14:45	そちらをちょっとこうまとめて8月7日、
00:14:49	もしあの会合としては2回に分けるのかとか、
00:14:53	そこら辺は何か考えておられます。
00:15:08	阿南でですね、
00:15:10	仙台のSsを8月に7月中にかけようとする、現行、当然、
00:15:16	1週間、10日ぐらい前会合の10日1週間、2週間かな、前2回目の資料が出てきてっていうとかなり短期間の間にSsのチェックしなきゃいけないわけですよ。
00:15:26	そうすると、玄海の基礎地盤周辺斜面の資料を並行して、見てですね。
00:15:32	1回目のヒアリングをやって、8月の頭に、
00:15:36	ですね、資料を少し手直しして、8月中に会合をかけましょうっていうと、並行して物がなければもちろんできるかもしれないですけど、
00:15:45	一方で長期評価の方ってそんなにその中身としては分厚いものではないので、
00:15:52	ちょっとどちらを先に片付けるかどうか、ちょっとそういうところはまた考えてもらいたいですけど、いずれにしても資料は、
00:15:59	出せる状態に今週、来週中ぐらいに出せる状態にあるということなんで、
00:16:04	その先は考えてください。
00:16:06	とりあえず目下今月にSsを仙台のSsをかけると。
00:16:10	いうところを左右するっていうのは、
00:16:14	はい。
00:16:15	あとはそうですね、仙台の特重、基礎地盤、その先は多分、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:16:22	全体長期のスケジュールと変わりませんし、あとはちょっと補正の方でこの補正対応のところで言ってる。
00:16:31	補正案社内検討地震ニジュウマル。
00:16:34	地盤ニジュウマルチェック補正と言ってる。
00:16:39	この辺り、いわゆるまとめ資料の説明とか、
00:16:44	ですね、そういうタイミングが補正としては、こういうまとめ資料こうで、もうすでに取り込むのはここですとかっていう、多分そういうのを面談なりヒアリングなりで
00:16:54	確認できるタイミングっていうのは、この補正対応っていう、
00:16:59	4 ページ 6 ページの補正対応っていう、このスケジュールのどの辺りになるというイメージ捉えればいいですか。
00:17:07	はい九州電力の本村でございます。今
00:17:12	ご説明しました通り社内検討の方は進めておりまして、この二重丸のところ、まあ、あの形になると思いますのでそこら辺のタイミングで、御説明という形を考えてございます。
00:17:28	でも一応なんかチェックって言ってるのは甲田徹チェックのすぐ、主語は社内チェックですよこれ。そうです。はい。
00:17:36	最終的な、もう補正に向けての最終チェックみたいな位置付けで考えて社内の QMS のところもありますので、最後の直前のところになり、
00:17:54	ちょっと何か社内でのチェックが済んでいない何か、LOCA みたいなものを出されても、
00:18:00	それはそれで困るので、
00:18:02	はい。
00:18:03	ただいずれにしてもその補正に何を反映させるかというのはこの二重丸のタイミングで、一応社内としては、決まる。
00:18:12	ということですね。はい。
00:18:14	その上で、前回の会合でも最後あったと補正、この第補正ですね、これはなので一応今のところプラントの内容は、
00:18:25	補正せずに地盤。
00:18:27	地震地盤関係の、
00:18:29	補正。
00:18:30	のみですねいわゆるテンロク関係のみでは、一旦補正をして、テンパチ関係とかはまた次への別タスクで補正かけるっていう、
00:18:40	やり方そういうやり方いろいろあると思いますけど、というやり方で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:18:45	このどちらも 10 月末ぐらいに補正を見込んでいます。
00:18:49	そういうことでそこは合ってます。
00:18:55	はい。九州電力の本村です。プラント側審査も、これからありますけども、今 10 月末に玄海の川内も、第矢印で補正を考えてますけども一応、
00:19:07	今のところプラント側も同じようなタイミングでということ、今社内 で考えているところでございます。
00:19:19	はい。
00:19:23	のところか、ちょっと待って。
00:19:50	そっか。
00:19:52	そういう意味で言うのですねさっき草加二重丸のところで、
00:19:57	説明がと言ってるんだけど等、やっぱり限界も 6 ページを見ると、
00:20:04	多分まとめ資料に入れてもらいたい。ハイブリッドなり、年超過のちょっと最後どういう形でまとめて入れるかっていうのよりも、何か先に二重丸の補正のところが、
00:20:16	出てきて、これでまとめ資料ってことなんでまとめ資料の説明と、二重丸で、
00:20:21	まとめ資料説明可能だっているのと、ちょっと何か合っていないような気がしますけどね。
00:20:25	ちょっとそこら辺をもう 1 回、案を考えてどのタイミングで何を説明に 来れるのかっていうのを、
00:20:31	そのわかるようにしていただかないとですね、社内的にはここでサブの 検討があってここで QMS のチェックしてますっていう、御社の中のそ のスケジュール、
00:20:41	だけ書かれても困るので、
00:20:45	我々との関係でいつ何がっていうところが、すみません別に今後、
00:20:50	本次、介護でこんなに細かい、何か社内検討時期なんて書く必要ないん ですけど、面談なりスケジュール伺う時にはですね、ちょっとそういう のがわかるようにしていただきたいかなと。
00:21:00	ということです大体、
00:21:02	優先順位なりどのタイミングで説明ができそうかというのはわかり、
00:21:08	はい。
00:21:09	すみません。何でスケジュールの話ではありますけど他ちょっと何かに なる点あるか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:21:15	いますか、おられますか。なければ終わりますけど。
00:21:21	谷井さん。
00:21:25	すいません谷ですちょっと、ちょっと細かい、すごい細かい点なんですけれども、何か多分ねこの
00:21:31	6 ページがいいかな。
00:21:34	4 ページも共通なんですけど、
00:21:36	スケジュールの、この地震本部影響確認とかってこれ、表に出る資料としては、
00:21:44	ちょっとわからないかなと思います地震本部の長期評価の何とかを、の影響を確認するんだのか。
00:21:51	あとねいんこの9月のハイブリッドでこう書いてるのか。
00:21:56	これーねって思っていますやりたい。いや、やられること僕ら聞いている方はわかるんですけれども、ちょっとこれ表に出るものとしてですね。
00:22:06	ちょっと書き方を考えて欲しいなと思うのと、やっぱり僕もこの補正ドラフト作成っていうのをこの言葉もちょっと引っかかってまして、結局これ補正案を社内で検討しているもの。
00:22:19	が、ここで説明するよっていうタイミングがここなのかなっていうようなことかと思って、ドラフトって言われるとどうかなと思いますので、
00:22:30	ちょっと、何をしたいかが
00:22:34	ちゃんと表現できるような言葉遣いでしてもらえたらなという、少しコメントです。
00:22:41	はい。九州電力の本村です。おっしゃる通りちょっと言葉足らずのところ、何をし、説明するのかちょっと明確でないところがございましてでちょっと気をつけたいと思いますありがとうございます。
00:23:04	はい。
00:23:06	よろしいですかね。はい。
00:23:08	では以上でラップアップと審査スケジュールの面談を終了したいと思います。お疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。